

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 株式会社セラテクノ		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒 673-0037 兵庫県明石市貴崎5丁目11番70号	
本票作成	部署名：株式会社セラテクノ 備前工場 製造室				
主たる業種	分類コード	21	業種名：窯業・土石製品製造業		
事業の概要	1) 事業内容：耐火物の製造、販売。 2) 生産量：15,919t (令和2年度) 3) 従業員数 91人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	備前工場		岡山県備前市穂浪2835-7	
特定事業者の該当要件	<input type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 <input checked="" type="checkbox"/> (●)工場等の数 1 所 <input checked="" type="checkbox"/> (●)車両台数 (②該当の場合) 台				

温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 元 年度)	(令和 2 )年度排出量	目標年度 (令和 6 年度)
	4,289 t CO <sub>2</sub>	3,590 t CO <sub>2</sub>	4,075 t CO <sub>2</sub>
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 2 )年度排出量
	①	備前工場	3,590 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：	令和 2 年度	～	令和 6 年度	( 5 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 2 )年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	3.7 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達	

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 総生産量 (CO <sub>2</sub> 排出量と密接な関係を持つ) 基準年度4,289 t CO <sub>2</sub> /18.3千t=234.4 t CO <sub>2</sub> /千t R 2年度3,590 t CO <sub>2</sub> /15.9千t=225.8 t CO <sub>2</sub> /千t	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 2 )年度	目標年度
		234.4 t CO <sub>2</sub> /(千t)	225.8 t CO <sub>2</sub> /(千t)	222.7 t CO <sub>2</sub> /(千t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 2 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

・計画に沿ってほぼ予定通りの措置ができた。

・令和2年度新型コロナウイルス感染拡大によって、受注減、生産量減とはなったものの、工場内全水銀灯LED化などの電力量削減の取り組みによって原単位は目標1.0%に対して3.7%と目標をクリアすることができた。

**【推進体制】**

組織体制は、社長（環境経営に関する統括責任者）、常務会（環境審議会を編成）、環境管理責任者、環境事務局、各部署で編成されている。平成20年4月にEA21を認証取得し、省エネ等のテーマに積極的に取り組んでいる。令和2年度も目標値を設定し、毎月EA21会議を実施し、実績報告と対策の検討を行った。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
備前工場	<p>(令和2年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①燃料の省エネ<ul style="list-style-type: none"><li>・トンネルキルンの焼成管理</li></ul></li><li>②電力の省エネ<ul style="list-style-type: none"><li>・成形設備のインバーター制御化。</li><li>・工場エアールール低減。</li><li>・高効率照明への移行（水銀灯63台、蛍光灯20台をLED照明へと更新）</li></ul></li></ul> <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①燃料の省エネ<ul style="list-style-type: none"><li>・焼成炉の排熱をバッチ炉へ引き込み有効活用</li></ul></li><li>②電力の省エネ<ul style="list-style-type: none"><li>・成形設備のインバーター制御化。</li><li>・工場エアールール低減（定期的にエアールール漏れしていないか調査し、修理を行う。）</li><li>・高効率照明への移行。</li></ul></li></ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--